

議 事 概 要

会議名	平成29年度 第14回 海津市地域公共交通会議
日時	平成30年1月10日（水） 13：15～14：45
場所	海津市役所東館 4階 災害対策本部室
出席者	委員21名 事務局4名・ランドブレイン㈱1名
議題等	議題1 海津市コミュニティバス利用状況について（報告） 議題2 平成29年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について その他

【議題1】海津市コミュニティバス利用状況について（報告）

○事務局から説明（資料1に基づき説明）

デマンド交通について土日運行の見送り

○委員からの質問・回答、意見等（→事務局回答）

・2ページですが、学生が減ったということですが、学生数が減ったのか、学生数は変わらなくても利用が減ったのか、どちらでしょうか。学生と高齢者を分けて考えると、現金が増えているので、全体的には高齢者や現金が増えているといういい評価をしていくべきではないか。

→2ページの件ですが、バスを利用する学生数は減っている。このため、定期の数が減っている。2点目の評価の仕方ですが、現金のお客さんは増えているので、観光客の利用があり、うれしい結果ですが、通学定期だけみると1万人弱減っている。高齢者については、回数券くらいでしか判断できない。高校生が減ってはいますが、現金が増えているといういい評価になると思っている。

・乗合率ですが、表をみると、もっと増えているときがある。これと1.45との差はどういうことか、教えてほしい。

→デマンドの乗合率ですが、1.45と規定していますが、それ以上のときもあります。

1.45は、最近の数字を平均として表現している。

・全体でみると1.5以上行くと思うので、この辺の説明をはっきりしておいてほしい。乗合率が高いことが重要な話かなと思う。

→4月以降の数字になっているので、表記の仕方については、参考にしていく。

・1ページ目ですが、状況の原因については、半年前の資料と同じ文面なので、細かく分析されると良かったかな、と思います。4ページ目で、南幹線については、ダイヤを改正したから増えたと思っているのか、ダイヤはほとんど変わってないので、他の要因があると思うのですが、どうか。

→1ページについては、自己評価のところで報告させていただきます。

4ページですが、10月は2.3%増加となっていますが、その原因の分析はできていません。結果として増えたということ。

・高校生の利用者が減っていると言われましたが、その原因をもう少し掘り下げていく必要があると思います。定期の価格とか、土日の時間単位とか。

2つ目は、土日を運休しないということについてですが、前回、利用者が減っているので、土日運行がかかわっているということでしたが、出来なかったということは、1.

03の目標をかかげていたのに、反していると思うので、やれる方向をとっていただきたい。年間で定時路線とデマンドの乗り継ぎが32人だけだと言われたが、乗継が面倒とか、わからないという人が多いと思うので、乗継をどう知らせるかが今後の課題だと思う。年齢が高齢化してく中で、私たちが必要としているのは何かを考えていきたいと思っているので、状況だけの説明ではなく、こういうことが考えられるということを教えてほしい。

人口の推移が載っていますが、人口が減っているから利用者が減っているということではない。この表をなぜ載せたのかと思っているが、どうか。

→高校生の減少のことですが、海津明誠高校へ行く人と岐阜方面に行く人がいますが、これらの利用者は減っているので、それが原因かと思っています。土日運行の件については、やれる方向で努力していきたいと思います。乗継については面倒だということをお伺いしているので、1日券等の販売で観光をターゲットにして、乗継しやすいように検討しています。いろいろなPRについても情報発信していきたい。人口のデータは減っていることの理由ではなく、あくまで参考数値。

・9ページの予約のお断り状況についてですが、利用しようと思っているのに利用できない人については、改善する余地があるのかどうか、教えてもらいたい。

→これは、実際にお断りした生の数字です。お断り理由のうち、希望する時間に車両が空いていなかったため、というのが、実際に予約をとれなかったというものです。客の都合による、が最も多いですが、事前に1週間分の予約をとって、2、3日前にキャンセルされたケースが多い。これが運行に支障がでているかという点、キャンセルした後、新しい予約が入っているので、支障はでていない。支障がでているなら問題ですが、そうではない。このため、このままいかせていただきたい。13件となっているが、減ってきている。ただし、全員が希望通りとはなっていない。

・通院とかだと他の時間に変更できないですが、他の買い物等では、他の時間が空いていますよと、説明をつめてもらえれば、良いのではないかと考えていました。

・予約がとれなくなったときに、言ったってだめやわ、ということにならないようにしないといけない。この時間なら乗れますよ、というサービスを伝えていただければ、と思っています。

→そのような対応は、オペレーターさんにやってもらっています。空いている時間を案内させていただいています。それでも取れない場合には、早めの予約をしていただければ取りやすい、ということを案内させていただいています。それでも取れない場合もあり、車両台数をふやさないと解決できないですが、そこまでの状況ではないと思います。

・学生さんの数が減ったという話ですが、海津明誠高校の生徒さんと、岐阜羽島駅から岐阜方面に行かれる生徒さんがほとんどですよ。大垣に行く生徒さんもたくさんいますが、最も早く着くので駒野駅8:07。6時半から7時ころに到着するバスを考えてもらえればと思います。大垣方面にも行けるようなバスを増やしてもらったら、利用者が増えると思います。大垣方面への利用者に対する考慮がされていないので片手落ちかな、と思います。

→検討していないわけではありません。以前からその路線は組んでいません。いろいろな方面からくるので、バスの路線を多方面に組む必要があり、その分、車両が増えるの

で、全く検討していないわけではないですが、今後の参考にさせていただきたい。

・参考ではなく、実現するように努力することはできませんか。養老鉄道の利用者も増えてくると思うので、ぜひ実現してほしいと思います。

→予算等々のこともあるので、実現するように努力はしていきたい。

【議題２】平成２９年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について

○事務局から説明（資料２に基づき説明）

○委員からの質問・回答、意見等

・⑥の観光タクシーの運行検討ですが、可能なのでしょうか。

利用者が減っているということで高校生の利用減となっていますが、高校生の利用減を除けば増えていることを説明してほしい。増えていることをアピールしてほしい。

→観光タクシーについては、協議中ということしかいえませんが、実現できるようにしていきたい。具体的なプランもありますので、事業者さんと協議中です。利用者数については、券種別と路線別のデータをもとに、分析しているところですが、もう少し評価できるデータを集められたらいいのかな、と思っていますが、今のところ、券種別と路線別のデータになります。

・これからの対応方針の⑤ですが、地域住民との会議をされているが、自治会単位くらいで、こちらから出向いていくことが必要かと思います。自治会とか老人会とか、きめ細かい説明をしていただければありがたい。１日券を発行してと言われましたが、コミュニティバスとデマンドの乗継を説明できなかった自分があったので、住民にきちんと説明できる体制をとってもらえたら、と思います。

・養老鉄道の駅の駐車場の件ですが、三重県のほうでは、駅ごとに無料の駐車場をつくらせて提供しています。多いところでは１５０台以上のところもある。鉄道の利用者数が増えています。養老鉄道の利用者数を増やすためにも、駐車場の確保を率先してほしい。駐車場は、駒野の城山支所のところとなっていますが、駅まで遠い。もっと近いところ、例えば、美濃津屋駅の南に空き地があります。栗畑だったが、草が生い茂っている。市のほうでお話していただいて、作っていただければよいと思いますので、ぜひ検討していただきたい。

→養老鉄道のパークアンドライドについては、有効な方法だと思います。現状を報告させていただきます。美濃松山駅では、契約駐車場になっていましたが、市のほうで管理していくということで、無料駐車場２５台を確保できると思います。次年度になると思いますが、看板等を設置して周知していきたいと思います。駒野駅については、城山支所前の神社の駐車場を位置づけていますが、１０分かかりますが、利用していただけるぎりぎりのラインかと思っています。美濃津屋駅については、情報を教えていただきましたので、現地等を確認させていただきたいと思います。

運輸支局：デマンドバスの運行費の補助をしているので、自己評価してもらっています。補助している部分だけではなく、ネットワーク全体として評価しているのが重要ということで、このような評価をしてもらっています。デマンド交通は名阪近鉄バスと接続しているので、考察で感触とか各々の役割とかを入れてもらえると良いと思っています。

○運輸支局と協議し修正の上、承認。

倉内委員：全体的には、承認でよいと思います。少しコメントさせていただきます。

高校生の利用が減ったということについてですが、少し納得できてないことがあったと思います。原因のすべてが高校生ということで、危惧しているのではないのでしょうか。利用しづらいので減ったということが要因ではないのでしょうか。再編によって全体の運賃を上げたことから、定期についても値上げになっている中で、利用者が減っている。もったいなくないかと思います。若い方にネガティブなメッセージになっており、その結果が数字として表れていると思います。高校生にもっと乗ってもらうなら、例えば、定期券の値下げも一つの選択肢としてあると思います。そういったことをわかるようにすると、ほんとだったら使いたい人がこれほどある、ということ进行调查されてはどうでしょうか。来年から高校の通学区域が変わると聞いているので、このようなことも見ておく必要があります。養老鉄道の位置づけも変わってきており、状況が変わってきている中で、海津市のスタンスの見直しをする時期に来ているのではないのでしょうか。名阪近鉄バスさんもそうですが、大垣方面へのことについても、議論するべきかと思います。そろそろ検討すべき時期かなと思います。

1日券は良い案だと思います。観光前提ではなく、住民の利用も増えるので、導入を検討していただければと思います。デマンドの乗合率は、かなり高い。よく頑張っていると思います。普通ですと、乗合率1を切ってもおかしくない中で、1を超えているので、成績が良いと思います。デマンドはきれいにでているので、コミュニティバスを利用してもらうことを考えてもらいたいと思います。定期券を使わないで、雨とかの日に現金で利用するとかいうこともあると思います。その辺、きめ細かく見て行ってほしいと思います。

その他

○事務局から説明（別添1に基づき説明）

○委員からの質問・回答、意見等

養老鉄道：養老鉄道の計画を作るにあたりましては、関係の皆様方にご協力いただきお礼申し上げます。新体制ということで、いままで近鉄が施設を保有していましたが、7市町で設立した養老線管理機構さんが保有し、そこからお借りして運行することになりました。沿線人口が減っているので、様々な利用促進の取組をやっていきながら、収入を維持し、経費の削減もしていきながら、なんとか維持して継続していきたいと思っております。皆さま方にはご協力をお願いするところもあると思いますので、よろしく申し上げます。

・養老鉄道さんをお願いしたい。朝の駒野駅、大垣行7：20の電車は、通学利用が多いにもかかわらず2両編成です。その前後は3両編成。利用されている方から、ぜひ3両にしてもらえないか、といわれているので、検討していただけるとありがたい。

養老鉄道：3 1 両の車両のうち、3 両編成が 7 編成、2 両が 5 編成。利用者の数をみて、どこに 3 両を配置すればよいか、ということでやっていますので、検討はさせていただきたいと思いますが、前後の状況をみて、解決できるか検討させていただきます。

・以前、回数券が桑名駅までいかないといけない、松山駅で購入できないか、と頼んだところ、できないと回答をいただいたが、ここにきて鉄道の状況が変わってきているので、一度検討していただければ、ありがたいです。

養老鉄道：松山駅は無人駅なので、買うところがないということになります。駒野駅とかの有人駅でしか買えない。今のところ対応ができかねる状況です。

閉会